

## 4. 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券(時価のないもの)…移動平均法による原価法により行っている。

#### (2) リース取引の処理について…所有権移転外ファイナンス・リース取引

売買取引に準じた会計処理によっている。但し、重要性に乏しい取引(1件当たりのリース料総額が300万円未満)は、賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 車両運搬具、什器備品、ソフトウェア

固定資産の減価償却方法は、定額法によっている。

##### ② 有形リース資産、無形リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	200,000,000	0	0	200,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	200,000,000	( 200,000,000 )	( 0 )	—
小 計	200,000,000	( 200,000,000 )	( 0 )	—
特定資産				
小 計	0	( 0 )	( 0 )	( 0 )
合 計	200,000,000	( 200,000,000 )	( 0 )	( 0 )

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	1,506,190	1,506,188	2
什器備品	4,776,792	1,066,107	3,710,685
有形リース資産	9,891,000	7,665,525	2,225,475
ソフトウェア	1,207,500	1,207,500	0
無形リース資産	4,768,110	4,211,830	556,280
合 計	22,149,592	15,657,150	6,492,442

## 5. その他

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、当団では指定管理元である藤岡市と協議の上、令和2年3月以降に次のような対応を行った。

- ①主催事業の一部中止(和太鼓講習会全8回を7回で終了)
- ②共催事業の中止(4事業)
- ③プラネタリウムの投影中止(通常投影、春休み特別投影)
- ④施設利用の新規貸出の制限
- ⑤既に施設利用申請をしている利用者が、利用の取消をする場合は利用料を全額返還

結果として、当年度の3月の利用料金収入は③④⑤により昨年に比べると約240万円の減収になった。

### 次年度以降の財務諸表への影響

令和2年4月7日に内閣総理大臣から発令された緊急事態宣言(4月16日に対象地域が全都道府県に拡大され、5月4日に5月31日までの延期が決定された)は、5月14日に群馬県を含む39県で解除されたが、6月以降の公演開催の目途は立っておらず、現段階で公演の中止・延期が及ぼす次年度以降の財務諸表への影響を見積もることは困難である。

## 5. 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「4. 財務諸表に対する注記」の(2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高)に記載している。

### 2. 引当金の明細

引当金は計上していない。